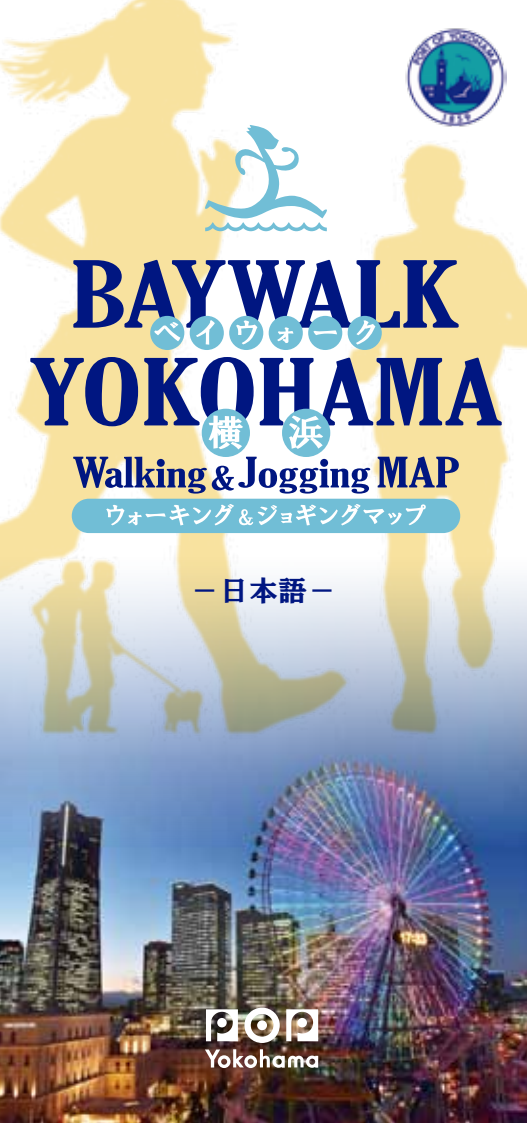




コースの見どころ

### ①臨港パーク

横浜港を臨む抜群のロケーションが目の前に広がる、みなとみらい 21 最大の緑地。広々とした芝生広場、ゆるやかにカーブする水際線など、潮風を感じながらゆったりとした時間を過ごせる公園です。

### ⑤赤レンガ倉庫

明治末期から大正初期に建設されたレンガ倉庫。大規模な修復を経て、2002(平成 14)年にオープン。当時の倉庫の面影を残しながら、四季折々の多彩なイベントが繰り広げられる横浜を代表する観光スポットです。

### ②ぶかりさん橋

日本初の浮体式海上旅客ターミナルとして 1991(平成 3)年にオープン。横浜港をめぐる定期航路と遊覧船が発着。グリーンキャブの白い塔の建物は、ミナトヨコハマのマスコットの存在です。

### ⑥象の鼻パーク

1859(安政 6)年、横浜開港の際に造られた波止場が、開港 150 周年を迎えた 2009(平成 21)年に公園としてオープン。防波堤が象の鼻の形に似ていることから、いつしか「象の鼻」と呼ばれるようになりました。

### ③女神橋

2020(令和 2)年 12 月に完成したみなとみらい 21 中央地区と新港地区を結ぶ人道橋。隣接するヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル上部に設置された国際平和のシンボルである女神像にちなんで命名されました。

### ⑦大さん橋

明治中頃から 6 度の建設・増改築を経て、2002(平成 14)年に 7 代目となる現在の新ターミナルがオープン。屋上のウッドデッキと芝生広場は、港の眺望や夜景が楽しめる人気の観光スポットです。

### ④ハンマーヘッドクレーン

今から 100 年以上前に建造された英国製の大型港湾荷役機械。2019(令和元)年、客船ターミナルを中心に、ホテル、「食」をテーマとした商業施設が融合した日本初の複合施設「横浜ハンマーヘッド」がオープンしました。

### ⑧山下公園

1930(昭和 5)年、関東大震災のがれきで海を埋め立てて造られた歴史ある公園。ここから見る港の景色は横浜の原風景です。戦中・戦後、シヤトル航路で活躍した「日本郵船氷川丸」が係留保存されています。

## BAYWALK YOKOHAMA について

横浜港を見渡せる水際沿いは、片道約 5km(山下公園一周を加えれば約 6km) のウォーキング&ジョギングコースとなっています。

このコースの特徴は、心地よい潮風を感じながら、世界有数の景色を誇る横浜インナーハーバーの観光スポットを巡れること。日中の美しい港の景色のみならず、夜も圧巻の夜景が楽しめます。是非、一度トライしてみてください。

### ● 周辺の観光情報 ●

最新のイベント情報、グルメ情報、モデルコース、地図、おすすめの観光スポットや夜景スポットなど、横浜の観光に役立つ情報が満載！

【公式】横浜観光情報サイト▶

横浜港の概要や歴史、姉妹港情報、クルーズ船の発着情報など、横浜港のことをもっと知りたいという方のための情報サイト！

横浜港紹介サイト(横浜市港湾局)▶



## BAYWALK YOKOHAMA Walking & Jogging MAP

— 日本語 —

発行：一般社団法人 横浜港振興協会 (POP ヨコハマ)  
TEL 045-671-7241  
<http://www.yokohamaport.org>  
2022(令和 4)年 3 月【第三版】  
編集・デザイン：株式会社オクトプランニング&デザイン



### 横浜港の夜景

最先端のビル群が生み出す光のシャワー。時代を経ても色あせない夜の港の風情。夕暮れから夜へと、空と水面の光の移ろいは、いつ見ても新鮮な発見があります。横浜港の夜景は、未来と過去の融合と、時の移ろいが醸し出す絶妙なハーモニーが、街を訪れるたくさんの人々を魅了しています。